



国際ロータリー 第2690地区 第10グループ

# 玉野ロータリークラブ

■2009～2010年度 役員■  
 会長 東川 清隆  
 会長エレクト 岸本 昌法  
 幹事 槌田 正則  
 副幹事 緋田 秀雄  
 S A A 松尾 洋二  
 副S A A 近藤 勇進

2009～2010年度  
 国際ロータリーのテーマ



国際ロータリー会長 ジョン・ケニー

# 週報

■事務局/〒706-0011 玉野市宇野1-11-1  
 TEL. 0863-33-2228 FAX. 0863-33-2225  
 ホームページ <http://www.tamano.or.jp/rotary>  
 E-mail [tamanorc@tamano.or.jp](mailto:tamanorc@tamano.or.jp)

■例会場/瀬戸大橋カントリークラブ  
 〒706-0153 玉野市滝1640-1  
 TEL. 0863-71-4500 FAX. 0863-71-4509

■例会日/毎週金曜日(12:30～13:30)

No.2046		
2月12日例会	プログラム	「識字率向上月間に因んで」 社会奉仕委員会 三宅孝治委員長
2月19日例会	プログラム	「ポリオプラスの現状」 松尾 洋二君
2月12日のメニュー ・米山ランチ (スパゲッティーナポリタン&メンチカツ・野菜サラダ・ライス・コーヒー)		

## 前回(2月5日)例会記録

出席報告	会員総数	33名	出席者数	27名	欠席者数	6名	出席率	81.82%	前回補正率	100%
	前回補正者	石川君 宮原君 仲田君 小野君 白石君 谷口君 上原君 安江君 山田(次)君								
	欠席者	藤田君 東川君 井上君 仲田君 小野君 山田(次)君								

来訪者 Filip Gradek 様 (英会話講師)

### 会長挨拶

皆様今日は。先週日曜日の IM、皆様方のご出席と担当役員の方々のご苦勞に対してお礼を申し上げたいと思います。ありがとうございました。

本日は、お客様としてポーランドからフィリップ・グロンディックさんがお見えになっております。ご紹介致します。

次に本日は会長が欠席ですので代わりに副会長の挨拶をさせていただきます。昨年11月に政府の行政刷新会議で事業仕分けが9日間程行われましたが、その中で次世代のスーパーコンピューターの話聞いて科学技術に対する投資というのが今の政府の中では次元が低くなっているということが非常に気になりました。

そこで本日は日本の最先端の科学技術の1つをご紹介しますと思います。MRIの技術を応用したfMRIという技術を使ってどういうことが出来るかという記事を一昨年12月にプレスリリースで読みました。人間の視覚情報は、先ず網膜で電気信号に変換され、その後後頭部にある視覚野の神経細胞によって処理されて、その処理された際に血流のパターンが変わるそうです。この血流パターンの変化をfMRIで捉えて、何とこれを映像化することができるのだそうです。人の脳活動から見ているものを映像化できる技術が確立されましたということで、これは凄いなと思いました。例えば寝ている間に夢を見ますね。夢は朝起きると、どんな夢を見たか忘れますが、テレビのスイッチを入れると自分の見た夢が映されるようになります。夢とか空想とか非現実的で主観的な知覚映像を記録再生することが可能なのです。将来このような技術は医療、例えば心理状態のカウンセリングをするとか、黙っていても脳と脳を介した情報伝達システムができるとか、非常に便利になると思います。一方、思っていることが人に黙って伝わるということが非常に問題になる場合もあるのではないかと思います。とくに夫婦間では問題になるのではないかと思います。やはり資源を持たない日本はこのような科学技術で将来伸びていくべきだと事業仕分けを観ながらつくづく感じました。

### 会長報告

- ・ 本日例会後、理事役員会を開催します。理事役員の方はお残りください。

### 幹事報告

- ・ 本日欠席の藤田ガバナー補佐より以下のメッセージが届いております。  
 先日の IM は会員全員のご協力により大成功に終わりました。葛尾ガバナー及び延原パストガバナーからも大変良かったよとお褒めの言葉を頂きました。また他クラブの会員の方々よりも素晴しかったと言われました。これも玉野ロータリークラブ会員が一致協力した結果の賜物だと感謝しています。本当にありがとうございました。
- ・ 葛尾ガバナー事務所より地区雑誌・広報委員長会議開催のご案内が届いております。

日時：2010年3月28日(日) 場所：くにびきメッセ 6F

雑誌・広報・インターネット委員会の渡邊委員長に出席をお願い致します。

- ・ロータリーの友事務所より 2010-2011 年度版ロータリー手帳購入のお願いが届いております。
- ・IM の登録料 8,000 円、今年度は個人負担となっておりますので集金させていただきます。宜しくお願い致します。
- ・他クラブ週報、例会変更通知は回覧させていただきます。

## 第 8 回定例理事役員会議事録 2 月 5 日

- ・ガバナー事務所より協力依頼の義援金の件  
ハイチ共和国大震災義援金とカンボジア共和国保健支援（蚊帳の寄贈）1 人当り 500 円の寄付について  
⇒まとめて@1,000 円/人を集金する。
- ・玉野市ボーイスカウト育成会への参与会費（1 人当り 2,000 円）納入の件  
⇒例年通り@2,000 円/人とする。

## 委員会報告

- ・親睦・家族委員会（三谷委員長）：① <誕生日祝> 林君 15 日、<結婚記念日祝> 近藤君 3 日、三宅(照)君 3 日。②古希を囲む会のご案内、詳細については後日ご案内致します。
- ・社会奉仕委員会（三宅(孝)委員長）：①「宇野港の桜公園・桜の並木道」の施肥と清掃のご案内、日時：平成 22 年 2 月 14 日(日)11:00~12:00 集合場所：宇野港シーサイドパーク。②ほほえみマリン大使実行委員会総会に谷口会員と出席して参りました。
- ・三宅(照)君：ファジアーノ岡山代表取締役木村正明氏の講演会のご案内、日時：平成 22 年 2 月 6 日(土)14:00~15:30 会場：玉野市総合文化センターホール。

## スマイル・ボックス

- ・岸君・槌田君－IM ご苦労様でした。
- ・岸本君－楽しい IM に参加させていただきました。
- ・松尾君①－IM 大成功、皆様ご苦労様でした。
- ・島田君①－IM、行ってきました。
- ・白石君－IM 大成功でした。皆様ご協力有難うございます。
- ・谷口君－IM では三宅保昭さん、三宅孝治さん、お世話になりました。時間の関係もあり全部の説明が出来なくて、すいませんでした。
- ・富永君－IM にご参加下さった皆様、お疲れ様でした。ありがとうございました。
- ・渡邊君－藤田実行委員長をはじめ各委員長の皆様、IM ありがとうございました。
- ・三宅(照)君－①岸さん、家内がお世話になりました。②ファジアーノ岡山木村代表 2 月 6 日来玉。③結婚記念日。
- ・松尾君②、島田君②－グロンディックさん、よくいらっしゃいました。
- ・林君－①本日卓話です。②誕生月。③IM 欠席しました。
- ・近藤君－結婚祝。 ・上原君－前回欠席。
- ・安江君－①1 月は欠席ばかりでした。②IM 欠席申し訳ありません。

## プログラム 「ポーランドのシンボルになる動物」 Filip Gradek 様

皆様、今日は。今日は「ポーランドのシンボルになる動物」についてお話をさせていただきます。現在のポーランドの国章は冠を付けた白い鷲です。紋章といえば色々な国で、家紋といえば色々な家で、色々な動物が使われていますが、その中で特に鷲と獅子は特別な動物と思われております。鷲の紋章は歴史が長いので、その歴史について最初にお話をします。ここにもその紋章があります。ポーランドのお金とかパスポート、ID カードにも鷲の紋章が付いています。他の形の鷲が軍隊の紋章にもなっております。これらの紋章はポーランドの歴史の変遷とともに変わってきております。例えば、1000 年～1831 年におけるお金・印鑑・お墓・記念メダル・勲章等に使用された紋章、1919 年独立以後のポーランド紋章、1990 年に自由な国になって冠を付けた紋章（ポーランドでは冠は独立の印）等々色々変わってきております。

続いて、2 つめの代表的な動物をご紹介します。それはバイソンです。牡は体重 500～1,000kg、背高 2m で、頭が大きく、また前足は後足より大きく、アメリカのバイソンと異なるところがあります。強い動物なのでポーランドでは紋章や家紋に使われております。また、ビールやウォッカの瓶のラベルにも使用されています。

《スライドによるご紹介がりましたが、紙面の関係で記事掲載を一部割愛させていただきました。会報委員長》

